

2017 ピーストークディ

貧しい若者 戦場に立たずな ～ねらわれる学校と自治体～

戦争法に基づく南スーダン PKO(国連平和維持活動)の新任務「駆けつけ警護」を付与する閣議決定がされました(2016年11月15日)。そして、多くの国民の反対を押し切って青森から自衛隊の派遣が実施されてしまいました。

一方で、自衛隊による学校を通じての組織的な勧誘の動きが活発化しています。私たちはいま、歴史の大きな岐路に差し掛かっています。

これらの問題をみなさんとともに考える学習会です。誘い合っておいてください。

2017年 13:30 受付
14:00 開会
2月11日 SAT

ハートフルスクエアG
(JR 岐阜駅 2F 東) 大研修室

参加費 300円



講師

布施祐仁さん

「平和新聞」編集長

布施祐仁(ふせ・ゆうじん) 1976年、東京生まれ。ジャーナリスト。『平和新聞』編集長。2015年11月に集英社新書より「経済的徴兵制」を刊行。福島第一原発で働く廃炉作業員を取材した「ルポイチエフ 福島第一原発レベル7の現場」(岩波書店)で、平和・協同ジャーナリスト基金賞、日本ジャーナリスト会議による JCI賞を受賞。その他著書に「日米密約 裁かれない米兵犯罪」など。

主催：ピーストークディ実行委員会

問合せ：岐阜県教職員組合 気付「ピーストークディ」事務局 (Tel 058-215-7301)

【写真】陸上自衛隊 第36普通科連隊HPより